

T-4

# そうけいけ 惣毛池

長尾ため池協議会

歳時記

ため池訪問ルール	駐車場	魚釣り	バーベキュー	ペット糞尿	たき火	生物放流	車両進入	その他
	×	×	×	×	×	×	×	



ため池データ	
所在地	高砂市阿弥陀町阿弥陀字狐山東 423
総貯水量	66,000 m <sup>3</sup>
貯水面積	33,000 m <sup>2</sup> 受益面積 9.1 ha
管理者	阿弥陀東部水利組合（長尾水利組合）
築造年	1682年（元和2年）
改修年	2011年（平成13年）



高砂市

## ため池紹介

高砂市最北部に位置する通称播磨アルプス（主峰高御位山 304 m）から南に派生する尾根に挟まれた谷出口に締切り堤防を設けた典型的谷池です。近年、池改修時に堤防及び池面周辺に遊歩道が設けられ、天気良く風が穏やかな日には水面に播磨アルプスが逆さに映ることもあり、堤防上遊歩道を散策する人も増えています。また、高御位山頂上からは眼下真下に惣毛池及び阿弥陀北部のため池群及び高砂市に残された田園風景が望めます。

### ◆歴史・文化等

池上流にある但馬守集落には、平家一門の平経正（但馬守）を祭る経政神社が存在し、平経正がここで自害したと伝わります。平家物語との記述の差異もあり真偽のほどは定かではありませんが、集落名が古来より但馬守であり再検証の必要性もあります。ただ、惣毛池は東側の長尾新村（大正まで新村が着いていた）の開拓と同時期に作られたことが古文書に明記されており、築造年は特定できます。以降 430 年以上農耕に使用しています。

### ◆自然環境

上流に小集落の但馬守集落はありますが、播磨アルプスの雨水のみが流入するため比較的水質が良く、小魚・水生植物・トンボ等水生昆虫の生育環境にも恵まれています。夏期には希少種であるガガブタが現在でも水面を覆うほど繁殖し、トンボ類も多く飛び交います。池改修以降小魚類は一時減少しましたが復活の兆しも見え始めています。

防災に関しては、背面の播磨アルプスは全面流紋岩質凝灰岩に覆われ表土が非常に薄いため、豪雨時に出水が早くピーク流量が多いのが特徴です。惣毛池洪水吐より流出した水は下流の血池に流入し、北山集落中を流れ鹿島川に至るため、下流の被害防止のためにもこの池の防災上の位置も高くなっています。そのため、豪雨時の巡回・事前の放流等の措置が重要です。

### ◆その他（特産物等）

以前は池内及び上流湿地帯を利用し、金魚・鯉等が養殖されていましたが現在は行われていません。現在は、近辺で長尾楽楽村という団体が休耕田を利用したブルーベリー・野菜等の栽培を行っています。



惣毛池の遊歩道からは高御位山が正面に見える



改修中の大池では土手をウォーキング

## ため池ごよみ



項目		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
農作業	水稲			■									
	溝掃除（普請）		●●										
水利・保全作業	堤体草刈											●	
	クリーンキャンペーン（草刈・清掃）				●	●							
	配水操作（ゲート、セキ板等）			■									
	かいぼり（池干し）										●		
イベント等	野鳥監察会												
	桜の花見												
	夏のクリーンキャンペーン												
	冬のクリーンキャンペーン												
主な動植物の見頃	花見（ガガブタ等）				■								
	景色等の見頃（周辺も含めた眺め）												
その他	大雨前の事前放流				■		■						
	里海協働活動												